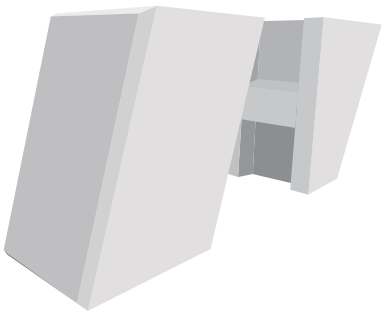
FC小口

実績

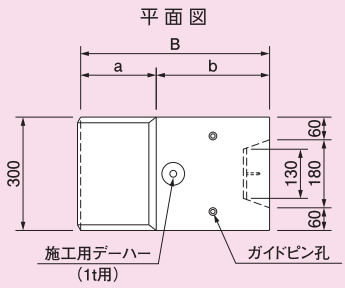
特長

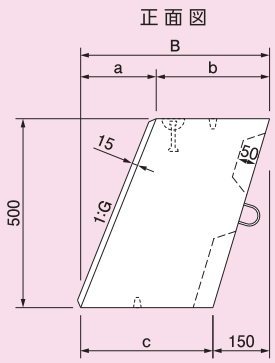
1．積みブロックと同時に施工ができるため、施工性に優れ工期短縮となります。
2．熟練工を必要とせず、普通作業員で施工ができます。
3．前ブロックは3、4、5部用の3種類と後ブロックがあり、胴込コンクリートにより前ブロックと後ブロックが一体化になる構造です。
4．ガイドピンにより上下ブロックの位置決めが容易です。



寸法図

前ブロック

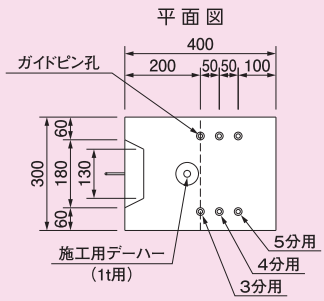


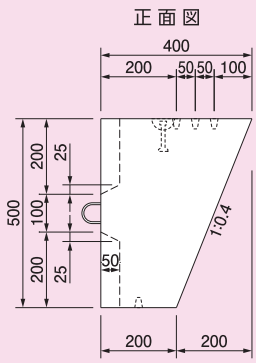


寸法表 (mm)

呼び名		擁壁勾配 3分	4分	5分
寸法(mm)	B	450	500	550
	a	150	200	250
	b	300	300	300
	c	300	350	400
参考重量(kg)		105	114	120

後ブロック



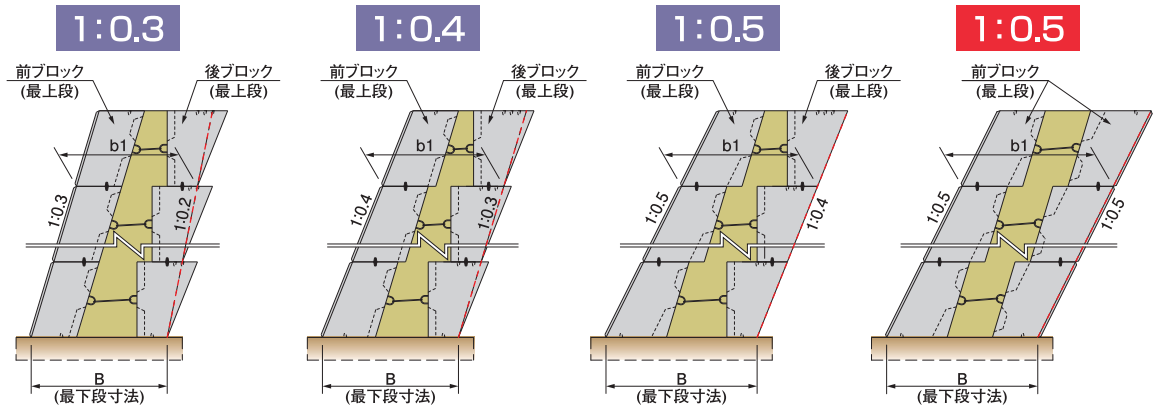


参考重量：99kg

FUJI COLLECTION
[擁壁シリーズ]
中型積ブロック

FC小口

標準構造図



寸法表 (mm)

擁壁控厚	350	400	450	500	550
b1	720	775	825	880	930
B	b1 + 50×(段数-1)				

(mm)

擁壁控厚	350	400	450	500	550
b1	740	800	850	905	960
B	b1 + 50×(段数-1)				

(mm)

擁壁控厚	350	400	450	500	550
b1	770	825	880	935	995
B	b1 + 50×(段数-1)				

(mm)

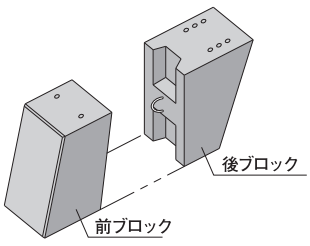
擁壁控厚	350	400	450	500	550
B (b1)	730	785	840	895	950

胴込量【片側1箇所当りの数量でブロック凹部も含みます。】 (㎥)

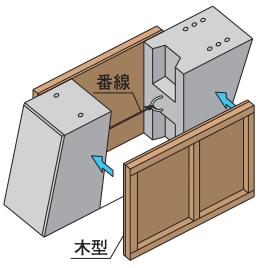
擁壁高(m)	段数	擁壁勾配																			
		1:0.3					1:0.4					1:0.5					1:0.5				
		擁壁控厚(mm)					本体控厚(mm)					本体控厚(mm)					本体控厚(mm)				
		350	400	450	500	550	350	400	450	500	550	350	400	450	500	550	350	400	450	500	550
5.00	10	0.61	0.70	0.77	0.85	0.93	0.57	0.66	0.73	0.82	0.90	0.54	0.62	0.70	0.79	0.88	0.11	0.19	0.27	0.36	0.44
4.50	9	0.52	0.59	0.66	0.74	0.80	0.48	0.56	0.63	0.70	0.78	0.45	0.53	0.60	0.67	0.76	0.10	0.17	0.25	0.32	0.40
4.00	8	0.43	0.50	0.56	0.62	0.68	0.40	0.47	0.53	0.59	0.66	0.37	0.44	0.50	0.57	0.64	0.09	0.15	0.22	0.29	0.35
3.50	7	0.35	0.41	0.46	0.52	0.57	0.32	0.38	0.44	0.49	0.55	0.30	0.36	0.42	0.47	0.54	0.08	0.14	0.19	0.25	0.31
3.00	6	0.28	0.33	0.37	0.42	0.47	0.25	0.31	0.35	0.40	0.45	0.24	0.28	0.33	0.38	0.44	0.07	0.12	0.17	0.22	0.27
2.50	5	0.22	0.26	0.29	0.34	0.37	0.19	0.24	0.28	0.32	0.36	0.18	0.22	0.26	0.30	0.35	0.06	0.10	0.14	0.18	0.22
2.00	4	0.16	0.19	0.22	0.25	0.28	0.14	0.18	0.21	0.24	0.27	0.13	0.16	0.19	0.23	0.26	0.05	0.08	0.11	0.15	0.18
1.50	3	0.11	0.13	0.16	0.18	0.20	0.10	0.12	0.14	0.17	0.19	0.10	0.11	0.14	0.16	0.19	0.04	0.06	0.09	0.11	0.14
1.00	2	0.07	0.08	0.10	0.11	0.13	0.06	0.08	0.09	0.11	0.12	0.05	0.07	0.08	0.10	0.12	0.03	0.04	0.06	0.08	0.09
(裏込材の背面勾配)		(1:0.2)					(1:0.3)					(1:0.4)					(1:0.5)				

施工図

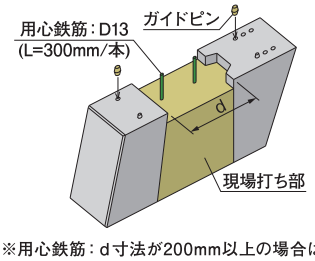
① 設置面を整正し、前ブロックと後ブロックを所定の控え幅に合わせ設置する。



② 胴込コンクリートの打設時にブロックが動かないように前ブロックと後ブロックを番線でつなぎ、木型をブロック側面に設置する。

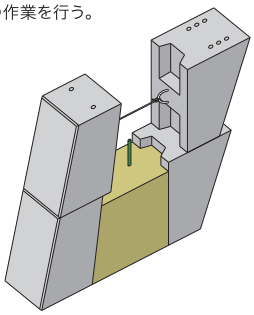


③ 胴込コンクリートを製品上面より5cm程度下まで打設し、硬化前に用心鉄筋を挿入する。所定の勾配用の穴にガイドピンを設置する。

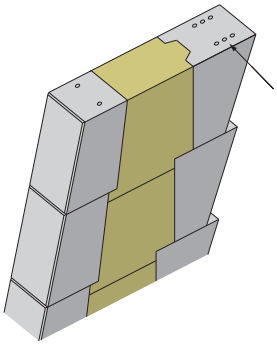


※用心鉄筋:d寸法が200mm以上の場合は、2本設置して下さい。

④ 前ブロックと後ブロックをガイドピンに合わせ下段ブロックの上に設置し、①～③と同様の作業を行う。



⑤ 最上段ブロックの胴込コンクリートは製品上面まで打設を行い、施工完了。



※施工完了後、最上段の上面のガイドピンの穴はモルタル充填を行って下さい。